



令和8年産（7年播種） 麦類の生育概況 vol.2



埼玉県マスコット
「コバトン」

（令和8年1月17日現在）
埼玉県農業技術研究センター

要 約

- ◎気象概況：平年と比較して12月の月平均気温は+0.5°Cの平年並、降水量は42%と少なく、日照時間は105%の平年並であった。
- ◎生育状況：11月播種のほ場では平年並み、12月播種のほ場では出芽や分けつの発生が遅れている。
- ◎今後取るべき技術対策
 - ・麦 踏 み：3葉目の展開後に1回目を、その後10日～2週間程度の間隔を空けて丁寧に実施する。
 - ・雑草防除：雑草の種類と葉齢、麦の葉齢を確認した後、草種に合った茎葉兼土壤処理剤を適期に散布する。

1 気象の概況

12月の平均気温は、第5半旬が平年より高いほかは平年並に経過し、月平均では平年より0.5°C高かった。降水量は、第3、5、6半旬が平年並～多く、それ以外の期間は0.5mm以上の降雨がなく、月合計では平年比42%であった。日照時間は、第1半旬が平年より少なく、第2半旬はかなり多く、第3、4半旬は平年並、第5半旬はかなり少なく、第6半旬は多く、月合計では平年比105%となった。

2 生育の概況

（1）所内生育相

ア 小麦（「さとのそら」：11月25日播種）

播種時の土壤は適湿、碎土は良好であった。出芽期は平年（令和2～6年播種の5か年平均）並、播種から出芽までの日数は1日短くなった。苗立率は平年より1ポイント高く、苗立ちは良好であった。出芽後、平均気温は第5半旬を除いて平年並、日照時間は第2半旬を除き平年並から少なく経過したため、12月25日調査時点の草丈は平年比103%、葉位は平年並、風乾重は平年比90%となった。

イ 大麦（「ニューサチホゴールデン」：11月25日播種）

播種時の土壤は適湿、碎土は良好であった。出芽期、播種から出芽期までの日数はおおむね平年（令和5、6年の2か年平均）並、苗立率は100%と良好であった。出芽後、平均気温は第5半旬を除いて平年並、日照時間は第2半旬を除き平年並から少なく経過したため、12月25日調査時点の草丈は平年

比 105%、葉位は平年差-0.3、風乾重は平年比 75%となった。

(2) 県内全般

暖冬傾向の中で早播きを避けることが浸透したことから平年よりも播種の開始が遅れていた。しかし、11月、12月にまとまった降雨が無かったことから、播種作業開始後は順調に作業が進み 12月中旬にはおおむね終了した (R7/過去5年平均、大麦：100%/98.1%、小麦：95.8%/96.6% 12月17日現在 農業支援課調べ)。

11月播種のほ場では、出芽苗立ちが良好で、初期生育は順調である。12月播種のほ場では、降水量が少ないため土壤水分が低く、出芽に時間を要すなど初期生育は緩慢である。

3 今後の生育予測

(1) 気象予測

気象庁の1か月予報 (1月15日発表) では、向こう1か月の天候は平年に比べ晴れの日が多く、平均気温は平年並か低く降水量は少ないと予報されている。3か月予報 (12月23日発表) では、2月の平均気温はほぼ平年並で降水量は平年並か少ない。3月の平均気温は平年並か高く、降水量はほぼ平年並と予報されている。

(2) 生育予測

11月播種のほ場では、緩慢ではあるが順調な生育が見込まれる。12月播種のほ場では、出芽の遅れから分けつの発生遅れが懸念される。

4 今後取るべき技術対策

(1) 麦踏み

耐倒伏性、耐寒性の向上、分けつや根の発生促進を目的に 10日～2週間程度の間隔を空け、ローラーに適度なおもりを載せて丁寧に行う。生育の遅れているほ場では、麦の3葉目が展開したら軽めのローラーで1回目を実施する。土壤水分が高くローラーに土がつくような場合には麦踏みは行わない。

(2) 雜草防除

播種後土壤処理剤を散布できなかったほ場や、雑草の発生が始まったほ場では、雑草及び麦の葉齢、雑草の種類を確認し、使用可能な茎葉兼土壤処理剤を適期に散布する。

特に、低温乾燥条件では雑草の葉が細く葉色が濃いことから、雑草の発生を見落とし、防除適期を逃すおそれがあるので注意する。

(3) 排水対策

近年は冬期でもまとまった降雨や降雪が多いことから、排水が確実に行われるよう、排水路 (明きょ) の点検・補修を行う。また排水路を設置していない

場合は速やかに排水路を設置する。

解析・考察に用いた具体的な数字

1. 12月の気象表（熊谷気象台日別測定値から集計）

半旬	平均気温(°C)		最高気温(°C)		最低気温(°C)		降水量(mm)		日照時間(hr)	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
1	8.7	8.5	14.7	13.8	3.2	3.9	0.0	6.3	27.0	29.3
2	7.8	7.6	15.1	13.0	1.1	2.9	0.0	4.9	44.6	30.4
3	6.3	6.8	11.1	12.3	2.7	2.1	3.5	4.0	31.5	32.0
4	7.1	6.2	12.7	11.7	1.5	1.4	0.0	4.5	36.5	33.3
5	7.3	5.6	10.9	11.2	2.8	0.8	8.5	5.4	19.9	34.2
6	5.4	5.1	12.2	10.7	-0.5	0.3	1.0	5.7	51.2	42.3
平均	7.0	6.5	12.7	12.0	1.8	1.8	合計	13.0	30.9	210.7
										200.9

注. 半旬数値は熊谷地方気象台日別測定値から集計。ただし、月平均・合計は気象台値。

平年値は1991～2020年の気象台値。

2. 所内生育相ほ場の耕種概要

麦種	品種名	播種量		施肥量(N:kg/10a)	
		(kg/10a)		基肥	追肥
小麦	さとのそら	6.0		6.0	4.0
大麦	ニューサチホゴールデン	6.0		7.0	2.0

注. 播種様式:シーダーテープによる条播(条間30cm)

3. 出芽状況

品種名	播種期(月日)		出芽期(月日)		播種～出芽の日数(日)		苗立数(本/m ²)		苗立率(%)	
	本年	平年	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比	本年	平年差
さとのそら	11月25日	11月24日	12月8日	0	13	-1	146	98	93	1
ニューサチホゴールデン	11月25日	11月24日	12月8日	1	13	0	127	105	100	3

注1 平年値はさとのそらが令和2～6年播種の5か年平均、ニューサチホゴールデンが令和5、6年播種の2か年平均(以下同様)。

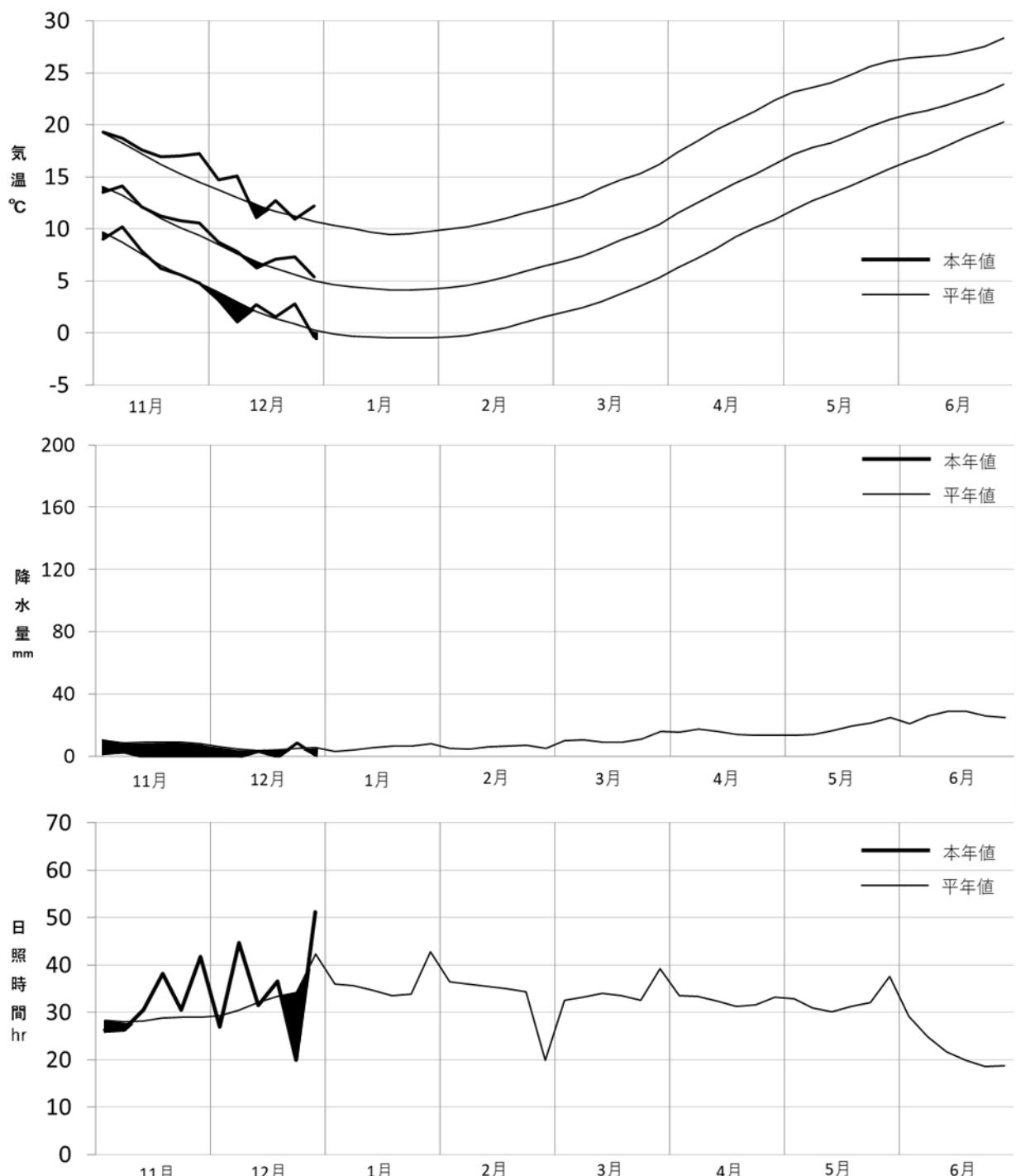
注2 出芽期の平年差は日。

注3 平年比は%。

4. 生育状況

品種名	調査日	草丈(cm)		茎数(本/株)		葉位(L)		風乾重(g/100本)		風乾歩合(%)	
		本年	平年比	本年	平年比	本年	平年差	本年	平年比	本年	平年差
さとのそら	12月25日	9.1	103	1.0	98	1.8	0.0	2.3	90	23.5	0.9
ニューサチホゴールデン	12月25日	10.7	105	1.3	99	1.5	-0.3	3.3	75	16.5	-0.5

注 風乾重は100個体当たりグラム、風乾歩合は風乾重/生体重。



令和7年播（8年産）冬作期間気象図
(熊谷地方気象台日別データより作成)